税の申告は正しくお早めに

所得税や市県民税は、個人が前年中に得た所得に対して課税されます。所得税の確定申告は西脇税務署で、市県民税の申告は生涯学習まちづくりセンターで、2月16日(火)から3月15日(火)まで受け付けます。

■問合せ　税務課(市役所内線243)

昨年、市県民税申告書を提出された方に申告書を送付します。3月15日(火)までに提出してください。なお、申告書が必要な方は税務課へご連絡ください。市県民税申告書や申告・農業収支計算の手引、医療費控除の明細書の様式は市ホームページからもダウンロードできます。

※所得税の確定申告をした場合は、市県民税の申告は必要ありません。

◆申告会場
生涯学習まちづくりセンター1階

◆その他
収入がなくても、国民健康保険税、所得証明書などの基礎資料として申告が必要になる場合があります。

休日申告受付（市県民税）

◆実施日　3月6日(日)

※西脇税務署は土日、祝日は閉庁

自書申告のお願い

医療費の計算や農業等の収支内訳書は事前に作成しお越しください。

公的年金受給者の皆さんへ

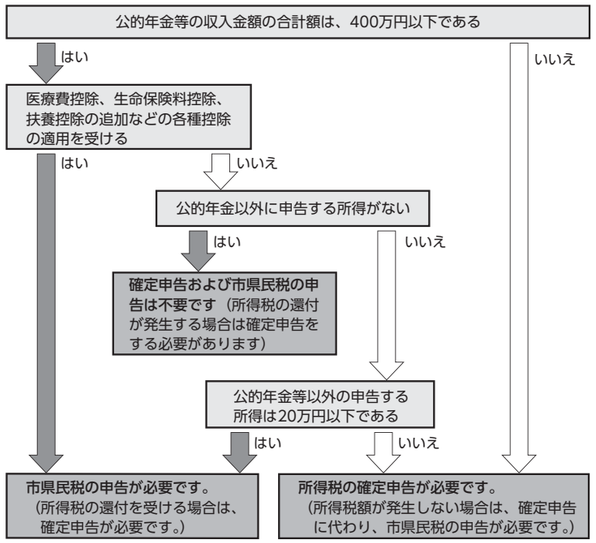
確定申告が必要か左図でご確認ください。確定申告が不要でも市県民税の申告が必要になる場合があります。

■市県民税の申告受付日程　（受付時間／午前9時～午後4時）

月	日	申告受付対象地区
2月	16日(火)～17日(水)	西脇地区
	18日(木)～19日(金)、22日(月)	黒田庄地区
	23日(火)～24日(水)	比延地区
	25日(木)～26日(金)、29日(月)	日野地区
3月	1日(火)～3日(木)	津万地区
	4日(金)	重春地区
	6日(日)	平日に来られない方
	7日(月)～8日(火)	重春地区
	9日(水)	野村地区
	10日(木)～11日(金)	芳田地区
	14日(月)、15日(火)	前日までに来られなかった方

＊申告会場は申告期間前半や開始時間帯を中心に、例年大変混み合い待ち時間が長くなります。あらかじめご了承ください。

■公的年金受給者の申告フローチャート



所得税の申告は税務署で

所得税の確定申告は西脇税務署で受け付けます。確定申告書は国税庁ホームページで作成し、印刷して持参または郵送するか、e-Taxをご利用ください。

＊e-Taxについては、国税庁ホームページをご覧ください。

＊平成27年分(本年）の確定申告書には、個人番号(12桁）の記載は不要。平成28年分(来年）以降の確定申告書には、①個人番号(12桁）の記載②申告者の本人確認書類の提示または写しの添付が必要。

税理士による無料申告相談

税理士による無料申告相談が実施されます。

■対象　個人事業者

○黒田庄地区以外

◆とき／ところ　2月23日（火）午前9時30分～正午、午後1時～4時／生涯学習まちづくりセンター3階

○黒田庄地区

◆とき／ところ　2月25日（木）午前9時30分～正午、午後1時～4時／コミュニティセンター黒田庄地区会館

◆問合せ　西脇税務署（☎22-3359）

防災講演会「自然災害から身を守るために」

毎年のように自然災害が発生し多くの生命財産が失われています。自然災害をなくすことはできませんが、過去に発生した災害を振り返り、住んでいる地域を知り、気象情報などの防災情報を活用するなどして被害を最小限に食い止めることは可能です。

そこで、市民、自主防災会、消防団等の防災意識の向上と体制の強化を促進し、災害を未然に防ぎ、被害の軽減を図ることを目的として防災講演会を開催します。

■とき・ところ

2月11日(木・祝）午後1時30分～3時30分
市民会館大ホール

■プログラム

○午後1時40分～2時
特別発表：西脇高等学校地学部・マグマ班
兵庫県中部～南部の白亜紀後期の基盤岩の形成過程
－地域の水害に対する防災に向けての基礎研究－
日本地質学会最優秀賞受賞・工学フォーラム2015読売新聞社賞受賞

○午後2時～3時30分
防災講演会
自然災害から身を守るために～地域を知り情報の活用を～

講師
気象大学校講師　高瀬邦夫さん
西脇市和田町出身。気象庁に勤務され防災気象官や気象台長などを歴任。

■北はりま定住自立圏連携事業

文化財特別巡回企画展「西脇・多可の中世の祈り」

西脇・多可地域の中世期の歴史遺産を展示します。現在まで続く寺社信仰や地域文化の基盤が形成された中世期の様相の一端を垣間見ることで、あらためて先人の素朴な願い、地域の絆を再認識し、現代社会における地域社会のあり方を考えるヒントを見つけ出してみてはいかがでしょうか。

▼とき／ところ　①1月23日(土)～2月26日(金)午前9時～午後5時／那珂ふれあい館（多可町）　②3月8日(火)～4月10日(日)午前10時～午後6時／郷土資料館

▼特別講演会
①2月7日(日)午後1時30分～3時30分／那珂ふれあい館、「神と仏の世界～西脇・多可の世界～」／小栗栖健治さん（播磨学研究所副所長）②3月13日(日)午後1時30分～3時30分／郷土資料館、「播磨と経塚」／山川公見子さん（日本考古学協会会員）

※①②いずれも参加費100円（資料代）、要予約

▼申込み・問合せ　郷土資料館（☎23-5992）

にしわき安心ボトルを配布

～もしものときに備えて必要な情報を冷蔵庫に～

救急車を呼んだとき、その場に家族等が不在でも、駆けつけた救急隊員に救急活動に必要な情報を的確に伝えられる「にしわき安心ボトル（救急医療情報キット）」を配布します。

■使用方法
①専用シートにかかりつけの医療機関や持病、服用中の薬、緊急連絡先等の情報をあらかじめ記入し、プラスチック製の専用ボトルに入れて冷蔵庫で保管します。
②キットが保管されていることを救急隊員に知らせるために、玄関扉の内側と冷蔵庫に目印の専用シールを貼っておきます。
③救急隊員は、冷蔵庫からキットを取り出して必要な情報を確認することで、迅速に適切な救急活動を行うことができます。

■配布対象
①要援護者の方（市へ福祉票を提出している方）

▶にしわき安心ボトル

※民生委員が順次、訪問して配布します。

②配布を希望する方で、次のいずれかに該当する方
▽65歳以上のひとり暮らし高齢者▽65歳以上の高齢者のみの世帯の方▽重度障害者（身体障害者手帳1，2級、療育手帳A判定、精神障害者保健福祉手帳1級）の方▽64歳以下で要介護認定を受けているひとり暮らしの方▽その他（家族と同居していても昼間ひとりとなる高齢者・障害者の方やひとり暮らし障害者など）

【申請受付】
2月22日(月）から申請受付を開始します。キットの配布を希望される方は左記へ申請してください。申請時に窓口でキットを配布します。

※1世帯につき1セット配布

■申請・問合せ　長寿福祉課（市役所内線368）▽社会福祉課（市役所内線262）